



2024年2月14日

各位

会社名 日本プリメックス株式会社
代表者 代表取締役会長兼社長 中川 善司
(コード番号 2795)
問合せ先責任者 取締役管理本部長 真岡 厚史
(TEL 03-3750-1234)

2024年3月期 連結通期業績予想の修正に関するお知らせ

2023年5月12日発表の決算短信における2024年3月期(2023年4月1日~2024年3月31日)の通期業績予想について、下記の通り修正しましたので、お知らせします。

記

1. 通期業績予想の修正について

(1) 2024年3月期通期連結業績予想数値の修正(2023年4月1日~2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 6,200	百万円 540	百万円 640	百万円 400	76円01銭
今回修正予想(B)	6,700	576	673	451	85円70銭
増減額(B)-(A)	500	36	33	51	
増減率(%)	8.1	6.7	5.2	12.8	
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	6,172	522	634	396	75円36銭

(2) 修正の理由

業績予想時点及び第2四半期決算短信発表日迄の期間においては、新型コロナウイルス感染症の再流行や新型インフルエンザの流行による経済低迷のリスクがあったものの、当社の販売するミニプリンタ関連製品につきましては、飲食店及び小売店・スーパーに於ける決済端末の自動精算システムへの入替や新規出店に伴うPOS端末需要の増加、7月に始まる「新紙幣」の流通に関連する銀行ATM(現金自動預払機)、駅の切符販売機、飲食店の券売機、駐車場精算機に付属するミニプリンタの需要が増加。

セルフオーダーシステムへの決済方式の変更が飲食業界全体に普及し、これに伴いタッチパネルタブレットや関連するハードウェア全体についての受注が増加しました。

また、駐車場システム製造メーカーの海外向け需要の増加に伴う精算機器用プリンタの需要増、高齢化社会による各種検査機器などの医療機器や医療機関の精算業務・処方箋出力の自動化に伴う機器の需要も予想外に増加する傾向となり第4四半期の売上も受注残高から、ある程度の予測が可能となりましたので、連結業績予想について修正させていただきます。

※ 業績予想等につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上